



2025年5月2日

各 位

会 社 名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス

代表者名 代表取締役CEO 吉村 元久

(コード：2884、東証プライム)

問合せ先 取 締 役CFO 安東 俊

(TEL. 03-6206-1271)

(訂正・数値データ訂正)「2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の 一部訂正に関するお知らせ

2025年4月14日に公表いたしました「2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

2025年2月期決算に係る監査手続の過程において、仕入先との間の有償支給取引、及び連結子会社間の内部取引の計上処理等について訂正すべき事項があることが判明したため、これらに関連する箇所等の訂正を行うものです。なお、当該訂正により売上高と売上原価は減少いたしますが、各段階利益への影響はございません。

2. 訂正の内容

訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正事項については訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2884 URL <https://www.y-food-h.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
定時株主総会開催予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年5月30日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 (当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	58,110	16.7	4,161	75.8	4,251	42.2	1,861	79.5
2024年2月期	49,781	42.5	2,366	248.6	2,989	125.9	1,036	69.0

(注) 包括利益 2025年2月期 3,298百万円 (107.8%) 2024年2月期 1,587百万円 (5.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	78.13	78.10	18.8	7.8	7.2
2024年2月期	43.77	43.50	12.8	7.0	4.8

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 8百万円 2024年2月期 ー百万円

(注) 2025年2月期第1四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	56,069	16,534	19.7	463.27
2024年2月期	53,505	13,171	16.3	368.01

(参考) 自己資本 2025年2月期 11,042百万円 2024年2月期 8,709百万円

(注) 2025年2月期第1四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	6,630	△845	△2,978	11,039
2024年2月期	5,764	△4,529	2,318	8,126

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,700 ～63,700	4.5 ～9.6	3,000 ～4,000	△27.9 ～△3.9	2,900 ～3,900	△31.8 ～△8.3	1,120 ～1,580	△39.8 ～△15.1	46.99 ～66.29

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年2月期	24,045,155株	2024年2月期	23,876,621株
2025年2月期	208,885株	2024年2月期	208,823株
2025年2月期	23,822,404株	2024年2月期	23,687,683株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	766	15.5	54	885.7	△101	—	△169	—
2024年2月期	663	3.3	5	△68.4	306	△27.7	206	△33.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	△7.13	—
2024年2月期	8.71	8.65

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	29,292	3,926	13.4	164.71
2024年2月期	28,469	4,031	14.2	170.30

(参考) 自己資本 2025年2月期 3,926百万円 2024年2月期 4,030百万円

<個別業績の前期実績との差異理由>

金融機関からの借入増加に伴い支払利息が増加したことに加え、為替差益の発生額が減少したことなどから、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、為替変動などの外部環境の影響を受けながらも、個人消費やインバウンド需要の回復が下支えとなり、緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方で、消費者の節約志向の高まりや価格競争の激化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の食品業界におきましては、こうしたコスト上昇への対応として価格改定や商品規格の見直しが進められる中、消費者の価格感度の高まりやライフスタイルの多様化に柔軟に対応する経営が求められております。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および提携先である国分グループ本社株式会社との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、株式会社ワイエスフーズおよびその子会社（以下、「ワイエスフーズグループ」という。）をグループ化したこと、および既存企業のオーガニックな成長により大幅な増収増益となりました。その結果、売上高58,110,107千円（前期比16.7%増）、営業利益4,161,280千円（同75.8%増）、経常利益4,251,060千円（同42.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,861,345千円（同79.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業は、国内およびシンガポール、マレーシアで食品および厨房機器等の製造をおこなう企業29社により構成されております。

国内においては、ワイエスフーズグループが業績へ大きく貢献しました。また、消費者の節約志向が強まったことにより低価格帯商品の販売が増加したことや、株式会社マルキチにおいてホタテ貝柱の販売単価が上昇したことで増収増益となりました。

海外においては、シンガポールにおける競争環境の変化、および原材料価格高騰等の影響により増収減益となりました。その結果、外部顧客への売上高は47,649,678千円（前期比19.4%増）、セグメント利益は4,335,113千円（同66.8%増）となりました。

② 販売事業

販売事業は、国内およびシンガポールで食品卸、企画をおこなう企業4社により構成されております。

国内においては、既存取引先の深耕および新規取引先の開拓を推進したことにより、激しい価格競争にさらされる中においても、前期水準で推移しました。

海外においては、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDによるホタテ販売が好調に推移したことで増収増益となりました。その結果、外部顧客への売上高は9,991,834千円（前期比7.9%増）、セグメント利益は586,775千円（同13.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における総資産は56,069,104千円となり、前連結会計年度末と比較して2,563,986千円増加しました。

流動資産は32,448,891千円となり、前連結会計年度末と比較して4,111,258千円増加しました。これは主として、現金及び預金の増加2,945,073千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,054,758千円があったことによるものです。

固定資産は23,620,213千円となり、前連結会計年度末と比較して1,547,272千円減少しました。これは主として、有形固定資産の増加374,869千円、のれんの減少1,435,293千円、および顧客関連資産の減少368,308千円があったことによるものです。

負債は39,534,719千円となり、前連結会計年度末と比較して799,262千円減少しました。これは主として、未払法人税等の増加630,734千円、繰延税金負債の増加330,043千円、および借入金等の減少2,702,035千円があったことによるものです。

純資産は16,534,385千円となり、前連結会計年度末と比較して3,363,248千円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加1,861,345千円、為替換算調整勘定の増加389,743千円、および非支配株主持分の増加1,030,892千円があったことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2,913,020千円増加し、11,039,808千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6,630,220千円（前連結会計年度は5,764,112千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益4,750,935千円、減損損失766,500千円、棚卸資産の減少額371,605千円、減価償却費1,573,496千円、およびのれん償却額879,828千円等の増加要因に対し、売上債権の増加額744,385千円、および法人税等の支払額1,196,845千円等の減少要因があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は845,970千円（前連結会計年度は4,529,642千円の使用）となりました。

これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出166,407千円、および有形固定資産の取得による支出989,482千円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は2,978,540千円（前連結会計年度は2,318,225千円の収入）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入8,100,000千円、および長期借入金返済による支出9,895,282千円等があったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期
自己資本比率	23.6	26.5	23.4	16.3	19.7
時価ベースの自己資本比率	90.9	53.5	73.9	54.9	42.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.3	8.0	187.0	5.5	4.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	37.8	34.9	0.6	25.3	22.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

3. キャッシュ・フローは、営業活動キャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、インバウンド需要の回復や個人消費の持ち直しが進む一方で、地政学的リスクの継続、為替の変動、世界的な物価上昇圧力などにより、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。また、原材料価格やエネルギー価格の高止まりに加え、物流費や人件費の上昇、労働力の確保が困難になるなど構造的な課題が顕在化する中、消費者の節約志向が一段と強まることも想定され、当社グループを取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況が続くものと見込まれます。

このような事業環境のもと、当社といたしましては、引き続きM&Aにより新たな企業をグループ化するとともに、当社の中核スキルである「中小企業支援プラットフォーム」による効果的な支援をおこなうことで、グループ各社の成長と事業活性化に向けて取り組んでまいります。

以上により、2026年2月期の連結業績予想につきましては、売上高60,700百万円～63,700百万円（前期比4.5%～9.6%増）、営業利益3,000百万円～4,000百万円（同27.9%～3.9%減）、経常利益2,900百万円～3,900百万円（同31.8%～8.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、1,120百万円～1,580百万円（同39.8%～15.1%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を採用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,225,539	13,170,612
受取手形、売掛金及び契約資産	7,131,415	8,186,173
商品及び製品	8,212,361	8,002,500
原材料及び貯蔵品	1,980,890	2,175,026
その他	948,014	1,074,117
貸倒引当金	△160,588	△159,539
流動資産合計	28,337,632	32,448,891
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,000,021	14,467,103
減価償却累計額	△7,411,077	△8,084,756
建物及び構築物（純額）	6,588,944	6,382,346
機械装置及び運搬具	8,828,190	9,516,102
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,549,948	△7,971,692
機械装置及び運搬具（純額）	1,278,242	1,544,410
土地	2,393,328	2,627,224
リース資産	965,856	826,333
減価償却累計額	△645,771	△331,257
リース資産（純額）	320,084	495,075
その他	1,089,341	1,120,148
減価償却累計額及び減損損失累計額	△827,059	△951,454
その他（純額）	262,281	168,693
有形固定資産合計	10,842,881	11,217,750
無形固定資産		
のれん	8,015,480	6,580,186
顧客関連資産	3,912,604	3,544,296
その他	59,323	72,729
無形固定資産合計	11,987,408	10,197,212
投資その他の資産		
繰延税金資産	171,153	186,624
その他	2,192,920	2,065,392
貸倒引当金	△26,877	△46,766
投資その他の資産合計	2,337,196	2,205,250
固定資産合計	25,167,485	23,620,213
資産合計	53,505,118	56,069,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,921,858	3,309,433
前受金	293,654	648,036
短期借入金	8,795,852	7,983,046
1年内償還予定の社債	340,000	—
1年内返済予定の長期借入金	9,350,638	4,451,427
未払金	778,242	865,215
未払法人税等	904,347	1,535,081
未払消費税等	554,002	308,347
賞与引当金	338,127	364,993
その他	749,783	1,013,444
流動負債合計	25,026,508	20,479,025
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	12,926,128	16,276,111
退職給付に係る負債	92,640	118,365
繰延税金負債	1,184,315	1,514,359
その他	904,389	946,857
固定負債合計	15,307,473	19,055,693
負債合計	40,333,981	39,534,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,125,276	1,157,973
資本剰余金	1,985,359	2,018,057
利益剰余金	4,765,694	6,627,039
自己株式	△167,611	△167,712
株主資本合計	7,708,718	9,635,357
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,754	38,147
為替換算調整勘定	979,402	1,369,145
その他の包括利益累計額合計	1,001,156	1,407,292
新株予約権	418	—
非支配株主持分	4,460,842	5,491,735
純資産合計	13,171,136	16,534,385
負債純資産合計	53,505,118	56,069,104

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	49,781,836	58,110,107
売上原価	39,493,716	44,810,360
売上総利益	10,288,120	13,299,747
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,711,502	1,881,688
給料及び手当	1,687,506	1,878,349
貸倒引当金繰入額	85,193	14,740
その他	4,437,146	5,363,688
販売費及び一般管理費合計	7,921,349	9,138,466
営業利益	2,366,771	4,161,280
営業外収益		
受取利息	18,894	28,190
受取配当金	6,281	8,033
受取賃貸料	75,390	108,553
補助金収入	116,139	127,328
受取補償金	10,590	14,068
為替差益	379,203	—
持分法による投資利益	—	8,181
償却債権取立益	220	53,169
投資有価証券売却益	113,812	8,094
その他	140,012	74,211
営業外収益合計	860,546	429,832
営業外費用		
支払利息	213,704	295,963
支払手数料	15,000	—
為替差損	—	33,506
その他	8,969	10,581
営業外費用合計	237,674	340,052
経常利益	2,989,643	4,251,060
特別利益		
固定資産売却益	3,818	680
受取保険金	212,787	2,949
受取補償金	—	1,266,054
特別利益合計	216,605	1,269,684
特別損失		
固定資産除却損	13,090	3,308
固定資産売却損	773	—
減損損失	72,644	766,500
棚卸資産評価損	1,012,658	—
特別損失合計	1,099,168	769,809
税金等調整前当期純利益	2,107,080	4,750,935
法人税、住民税及び事業税	960,289	1,836,281
法人税等調整額	6,143	283,389
法人税等合計	966,432	2,119,671
当期純利益	1,140,647	2,631,264
非支配株主に帰属する当期純利益	103,888	769,919
親会社株主に帰属する当期純利益	1,036,759	1,861,345

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	1,140,647	2,631,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,875	23,462
為替換算調整勘定	416,835	643,174
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	471
その他の包括利益合計	446,708	667,108
包括利益	1,587,356	3,298,373
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,376,506	2,267,481
非支配株主に係る包括利益	210,849	1,030,892

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算調 整勘定	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,114,393	1,974,489	3,728,934	△759	6,817,058	826	660,583	661,409	546	2,371,031	9,850,046
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)	5,469	5,469			10,939			—			10,939
新株の発行 (譲渡制限付株式)	5,413	5,400			10,813			—			10,813
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,036,759		1,036,759			—			1,036,759
自己株式の取得				△166,852	△166,852			—			△166,852
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—	20,927	318,818	339,746	△127	2,089,811	2,429,430
当期変動額合計	10,882	10,870	1,036,759	△166,852	891,660	20,927	318,818	339,746	△127	2,089,811	3,321,090
当期末残高	1,125,276	1,985,359	4,765,694	△167,611	7,708,718	21,754	979,402	1,001,156	418	4,460,842	13,171,136

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算調 整勘定	その他の 包括利益 累計額 合計			
当期首残高	1,125,276	1,985,359	4,765,694	△167,611	7,708,718	21,754	979,402	1,001,156	418	4,460,842	13,171,136
当期変動額											
新株の発行 (新株予約権の行使)	14,912	14,912			29,824			—			29,824
新株の発行 (譲渡制限付株式)	17,785	17,785			35,570			—			35,570
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,861,345		1,861,345			—			1,861,345
自己株式の取得				△101	△101			—			△101
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—	16,392	389,743	406,136	△418	1,030,892	1,436,609
当期変動額合計	32,697	32,697	1,861,345	△101	1,926,639	16,392	389,743	406,136	△418	1,030,892	3,363,248
当期末残高	1,157,973	2,018,057	6,627,039	△167,712	9,635,357	38,147	1,369,145	1,407,292	—	5,491,735	16,534,385

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,107,080	4,750,935
減価償却費	1,093,307	1,573,496
減損損失	72,644	766,500
のれん償却額	660,081	879,828
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,037	10,611
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,909	13,172
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△48,404	1,062
受取利息及び受取配当金	△25,175	△36,223
支払利息	213,704	295,963
為替差損益(△は益)	△280,826	20,602
持分法による投資損益(△は益)	548	△8,181
補助金収入	△116,139	△127,328
受取保険金	△212,787	△2,949
受取補償金	△10,590	△1,280,123
投資有価証券売却損益(△は益)	△113,812	△8,094
固定資産売却損益(△は益)	△3,044	△680
固定資産除却損	13,090	3,308
売上債権の増減額(△は増加)	71,954	△744,385
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,643,392	371,605
前渡金の増減額(△は増加)	48,480	△122,770
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,350,538	183,873
未払金の増減額(△は減少)	△44,401	△212,991
未払費用の増減額(△は減少)	△10,764	25,873
前受金の増減額(△は減少)	△126,798	321,385
未払消費税等の増減額(△は減少)	667,069	△308,123
差入保証金の増減額(△は増加)	2,073	△3,109
その他	177,777	317,558
小計	6,410,974	6,680,818
利息及び配当金の受取額	25,175	36,223
利息の支払額	△227,478	△300,378
補助金の受取額	116,195	127,328
保険金の受取額	212,787	2,949
補償金の受取額	10,590	1,280,123
法人税等の支払額	△784,132	△1,196,845
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,764,112	6,630,220
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△703,328	△989,482
有形固定資産の売却による収入	79,917	22,382
無形固定資産の取得による支出	△13,806	△31,862
投資有価証券の取得による支出	△8,733	△33,906
投資有価証券の売却による収入	153,437	88,683
定期預金の増減額(△は増加)	△812	35,045
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,409,137	△166,407
短期貸付金の増減額(△は増加)	145,947	122
その他	226,873	229,455
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,529,642	△845,970

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,118,283	△692,351
長期借入れによる収入	10,740,000	8,100,000
長期借入金の返済による支出	△5,010,888	△9,895,282
社債の償還による支出	—	△340,000
リース債務の返済による支出	△136,562	△180,283
自己株式の取得による支出	△166,852	△101
新株予約権の行使による株式の発行による収入	10,812	29,478
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,318,225	△2,978,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,664	107,311
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,607,360	2,913,020
現金及び現金同等物の期首残高	4,519,427	8,126,787
現金及び現金同等物の期末残高	8,126,787	11,039,808

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報の入手が可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものであります。

当社グループは、「製造事業」、「販売事業」を中核事業と位置付けており、それぞれを報告セグメントとしております。「製造事業」は、楽陽食品株式会社、株式会社オープン、白石興産株式会社、株式会社桜顔酒造、株式会社ダイショウ、株式会社雄北水産、純和食品株式会社、株式会社エスケーフーズ、株式会社ヤマニ野口水産、JSTT SINGAPORE PTE. LTD.、株式会社おむすびころりん本舗、株式会社まるかわ食品、PACIFIC SORBY PTE. LTD.、株式会社森養魚場、NKR CONTINENTAL PTE. LTD.、CONTINENTAL EQUIPMENT PTE. LTD.、NKR CONTINENTAL (M) SDN. BHD.、NKR CONTINENTAL MANUFACTURING SDN. BHD.、株式会社香り芽本舗、十二堂株式会社、株式会社小田喜商店、株式会社細川食品、株式会社丸太太兵衛小林製麺、株式会社林久右衛門商店、株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズ、株式会社マタツ水産、有限会社オガネサン清藤水産、株式会社富強食品が、「販売事業」は、株式会社ヨシムラ・フード、株式会社ジョイ・ダイニング・プロダクツ、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITED、株式会社ワイエス海商が担っており、各社において事業戦略の立案および事業活動の展開を行っております。また、「その他事業」は「製造事業」および「販売事業」に含まれない報告セグメントであり、SHARIKAT NATIONAL FOOD PTE. LTD.、株式会社ONESTORYであり、SHARIKAT NATIONAL FOOD PTE. LTD. が不動産賃貸および管理事業等、株式会社ONESTORYがイベント・メディア・マーケティング事業等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	30,895,605	7,333,184	414,986	38,643,776	—	38,643,776
シンガポール	6,693,564	1,926,692	—	8,620,256	—	8,620,256
その他海外	2,333,959	—	—	2,333,959	—	2,333,959
顧客との契約から生じる収益	39,923,129	9,259,876	414,986	49,597,992	—	49,597,992
その他の収益(注) 3	—	—	183,844	183,844	—	183,844
外部顧客への売上高	39,923,129	9,259,876	598,831	49,781,836	—	49,781,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	419,051	746,421	90,923	1,256,395	△1,256,395	—
計	40,342,180	10,006,297	689,754	51,038,232	△1,256,395	49,781,836
セグメント利益	2,598,241	518,497	23,089	3,139,827	△773,056	2,366,771
セグメント資産	28,263,132	3,545,516	2,398,643	34,207,292	19,297,826	53,505,118
セグメント負債	21,052,519	1,723,679	2,494,345	25,270,544	15,063,437	40,333,981
その他の項目						
減価償却費	898,920	15,964	157,988	1,072,873	15,286	1,088,159
のれんの償却額	514,264	130,053	15,762	660,081	—	660,081
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	691,802	2,340	56,146	750,289	2,823	753,112

(注) 1 (1) セグメント利益の調整額△773,056千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額19,297,826千円は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金が含まれる全社資産33,113,630千円およびセグメント間取引消去額△13,815,803千円であります。

(3) セグメント負債の調整額15,063,437千円は、各報告セグメントに帰属しない借入金が含まれる全社負債28,879,241千円およびセグメント間取引消去額△13,815,803千円であります。

(4) 減価償却費の調整額15,286千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,823千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	38,455,619	7,638,904	280,377	46,374,900	—	46,374,900
シンガポール	6,947,152	2,352,929	—	9,300,082	—	9,300,082
その他海外	2,246,906	—	—	2,246,906	—	2,246,906
顧客との契約から生じる収益	47,649,678	9,991,834	280,377	57,921,889	—	57,921,889
その他の収益(注) 3	—	—	188,218	188,218	—	188,218
外部顧客への売上高	47,649,678	9,991,834	468,595	58,110,107	—	58,110,107
セグメント間の内部売上高 又は振替高	679,794	782,361	104,413	1,566,569	△1,566,569	—
計	48,329,472	10,774,195	573,008	59,676,677	△1,566,569	58,110,107
セグメント利益又は損失 (△)	4,335,113	586,775	△70,513	4,851,376	△690,095	4,161,280
セグメント資産	31,416,354	4,434,390	2,293,976	38,144,720	17,924,383	56,069,104
セグメント負債	20,939,670	2,105,337	2,525,846	25,570,854	13,963,864	39,534,719
その他の項目						
減価償却費	1,351,094	27,169	175,568	1,553,832	14,085	1,567,918
のれんの償却額	722,270	140,933	16,625	879,828	—	879,828
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	985,580	11,991	8,778	1,006,351	27,074	1,033,425

(注) 1 (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△690,095千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

(2) セグメント資産の調整額17,924,383千円は、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金が含まれる全社資産34,036,534千円およびセグメント間取引消去額△16,112,150千円であります。

(3) セグメント負債の調整額13,963,864千円は、各報告セグメントに帰属しない借入金が含まれる全社負債30,076,015千円およびセグメント間取引消去額△16,112,150千円であります。

(4) 減価償却費の調整額14,085千円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額27,074千円は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
38,643,776	8,804,101	2,333,959	49,781,836

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
7,832,111	2,450,127	560,641	10,842,881

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
<u>46,374,900</u>	9,488,300	2,246,906	<u>58,110,107</u>

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	シンガポール	マレーシア	合計
8,116,146	2,449,747	651,856	11,217,750

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
減損損失	72,644	—	—	72,644	—	72,644

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
減損損失	726,961	—	39,538	766,500	—	766,500

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年3月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
当期償却額	514,264	130,053	15,762	660,081	—	660,081
当期末残高	6,531,486	1,301,446	182,547	8,015,480	—	8,015,480

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
当期償却額	722,270	140,933	16,625	879,828	—	879,828
当期末残高	5,176,453	1,266,092	137,641	6,580,186	—	6,580,186

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	368.01円	463.27円
1株当たり当期純利益金額	43.77円	78.13円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	43.50円	78.10円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	1,036,759	1,861,345
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	1,036,759	1,861,345
普通株式の期中平均株式数(株)	23,687,683	23,822,404
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	146,467	11,370
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。